



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第427号

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川 1-1-15 ヴィラセーユー稲川 207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／羽切 政仁 編集責任者／高橋 詩帆 発行日／2025年10月1日

10月号の内容



- ◆ 検査と健康展 2025 開催報告
- ◆ 令和7年台風15号災害静岡県義援金について
- ◆ 会員投稿
- ◆ 静臨技学術部より重要なお知らせ
- ◆ 臨床検査関連研修会
- ◆ 行事予定

P1-2
P3
P4
P5
P6-20
P21

検査と健康展 2025 開催報告

静岡県臨床衛生検査技師会は、2025年9月27日(土)に静岡市清水区エスパルスドリームプラザ1階エスパルススクエアにおいて「検査と健康展」を開催致しました。近隣施設にポスターを配布したこともあり、多くの方に参加していただくことができました。行列ができるブースもあり、延べ900名近くの来場者がおみえになりました。来場された方々は自分の興味ある検査を体験し、普段あまり



聞けないこともじっくり質問する方も多く見られ、検査に対する関心があることが実感できました。担当するブースで検査とその説明を行っている検査技師はプロフェッショナルとして丁寧な対応を心掛け、来場者の方が検査に興味を持つきっかけになっていると感じました。

医師相談コーナーでは静岡県立総合病院の島田俊夫医師にお越しいただき、来場者の検査結果に対する説明から健康へのアドバイスを行って頂きました。

「検査と健康展 2025」を開催したことによって、来場者に対し臨床検査技師という職種を知っていただく絶好の機会になったと実感しています。また、来場した子どもたちが将来、臨床検査技師という職業を就

きたい職業の一つとして選択肢に挙げてくれる機会となってくれることを願っています。また、私たちの今後の活動を進めるうえでの大きな原動力となりました。





令和7年台風第15号災害静岡県義援金について

令和7年台風第15号により静岡県内において甚大な被害が発生し、残念ながら静臨技会員の中にも被災された方がおられます。

つきましては、被災された方々を支援するため「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の募集が開始されましたので、本会といたしましてもこの呼びかけに賛同し、会員の皆さまへ広くご案内申し上げる次第です。

「令和7年台風第15号災害静岡県義援金」の詳細については静岡県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.shizuoka.jp/kenkofukushi/shakaifukushi/1046849/1077314.html>

被災地の日も早い復旧と、会員ならびに県民の皆さまの安全・安心な生活の回復を心よりお祈りいたします。



日臨技被災者会費減免制度



日臨技共済制度

日臨技では地震、台風、水害等の天災地変により経済的損失を被った会員を対象とする会費減免制度で、申請後、会員及び会費等に関する規程第14条第2項に基づき、承認された事業年度の翌年度の会費を減免します。

JAMT

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
Japanese Association of Medical Technologists

アクセス案内 / お問い合わせ

Google



HOME	学会・研修会情報	臨床検査精度管理調査	精度保証施設認証	日臨技共済制度	日臨技出版物	異動変更手続き	各都道府県技師会
	資料・ガイドライン	日臨技eラーニング	日臨技支部情報	災害支援情報	会費・退会手続き	求人情報	

Home > 日臨技共済制度

日臨技共済制度

久しぶりの献血

匿名希望

例年になく酷暑が続く 8 月、久しぶりに献血へ行ってきました。ここでもデジタル化が進み、時代の流れを改めて実感しましたが、他にもいろんなことが変わっていました。

全血 400mL を献血することとなり、問診を終え、血液量の事前確認（ヘモグロビン濃度測定）をしました



が、採血や測定方法が簡便な方法に変更されており驚きました。以前は採血針を献血とは反対側の静脈に穿刺し、血算用採血管に分注し測定機器で測定していましたが、この日は指先から極少量の血液を採取し、簡易血糖測定器のような装置にて瞬時に測定する方法でした。看護師さんに質問したところ、献血バスでは以前から導入されており、献血センターも徐々に変更されていくこと、静脈穿刺が事前確認と本採血の左右両腕 2 回から本採血の 1 回に減少することで、負担軽減を図っているとのことでした。職業柄、測定機器をなくすことで、血算測定機器費用、試薬代、メンテナンス時間などを削減することができ供血者メリットだけでなく業務改善にも繋がっているんだなと感心しました。

献血を終え戻ってきた献血カードをみると献血回数が「106 回」となっており、100 回超えはなかなかいないだろうなんて思っていたら、献血ニュースで 1,000 回を祝う記事が紹介されていました・・・。

さて、前置きが長くなりましたが、献血でしか救えない命がたくさんあります。みなさん献血に行きましょう！



静臨技 学術部より重要なお知らせ

新システム「Menergia（メネルジア）」導入と説明について

※本システム導入により従来、研修会参加申込時に行っていた JAMT システムからの参加申込登録は不要となりました！！

この度、静臨技では研修会参加者（会員様）に便利なシステムを導入しました。

新システム名は「Menergia（メネルジア）」です！

（会員様側の導入メリット）

① オンラインで簡単決済（クレジットカード支払いが可能となります！）

※従来では研修会参加申込後の参加費振込は、金融機関 ATM などに足を運び入金していました。その際、手数料も自己負担で発生していました。クレジットカード払いの場合、手数料の発生がなくなります。

② 研修会参加領収書発行が任意で出力可能

※Web 型研修会に参加し参加領収書を希望する場合、運営者側へ申し出る必要がありましたが、いつでも領収書ダウンロードが可能となります。

③ イベント参加履歴や開催予定の一元管理可能

※参加予定イベントや研修会内容の確認がメネルジアマイページからすぐに閲覧可能です。

【重要！】 会員様向けシステム利用について

静臨技では 6 月以降開催案内する研修会から、順次新システム「メネルジア」を使用して参ります。

会員様向けの研修会参加登録手順は、静臨技ホームページに掲載しますのでご参照ください。

なお、研修会参加申込についての手順等について、ご質問のある場合には下記連絡先へご連絡下さればご対応致します。

（連絡先）

静岡県臨床衛生検査技師会 学術部長 原 宜紀

Mail : kensa-hara.smz@shizuokakouseiren.jp

令和7年度 静岡県臨床検査精度管理調査報告会のご案内

2025年12月6日(土)

ー ハイブリッド開催(現地+オンデマンド配信) ー

【参加申込方法】	日臨技HPから事前参加登録
【参加費】	会員・賛助会員 1,000 円/非会員 2,000 円
【参加費振込先】	メネルジアシステムの指定口座
【参加申込期間】	2025年11月1日(土) ～ 2025年11月28日(金)
【参加費振込期間】	2025年11月1日(土) ～ 2025年11月28日(金)
【PSW・URL送信期間】	2025年12月22日(月) ～ 2025年12月24日(水)
【オンデマンド配信期間】	2025年12月26日(金) ～ 2026年1月31日(土)
【アンケート回答期間】	2025年12月26日(金) ～ 2026年1月31日(土)

～参加申込から視聴までの流れ～

1. 下記 URL からメネルジアシステムにアクセスし、事前参加登録をお願いします。

<https://event.menergia.jp/events/01K6A1M0JW7VGX47VXFQ8EVPGG>

※ イベントURLは申込期間中のみ開示が有効となります。

※ 事前参加登録が困難な場合は下記事務局へご相談ください。

2. 事前参加登録後、メネルジアシステムの指示に従い参加費のお支払いをお願いします。

※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。

3. 入金を確認後、メネルジアシステムに登録されているメールアドレスに、「Web 参加用 URL」、「オンデマンド視聴パスワード」と参加確認用のアンケート (Google フォーム URL) を 12 月 22 日(月)～12 月 24 日(水)の期間にお送りします。(現地参加の方へはアンケートは送付いたしません。)

入金後、12 月 25 日(木)までにメールが届かない場合は下記事務局へお問合せください。

※ 「Web 参加用 URL」の貸与、譲渡、売買の一切を禁止いたします。

4. 「オンデマンド視聴パスワード」を入力して、静臨技 HP (<https://www.samt.or.jp/>) に設置しました【報告会専用ページ】内にお入りいただき、各報告(動画ファイル)を視聴して下さい。

※ 視聴における撮影、録音、録画、その他複製行為を固く禁止します。

●生涯教育点数付与●

現地での参加者は当日の参加により参加確認をいたします。

オンデマンドでの参加者はアンケート回答期間内に参加確認用のアンケートにお答えください。アンケートへの回答をもって報告会への参加とさせていただきます。

後日、日臨技会員の方には生涯教育点数(基礎 20 点)を付与いたします。

＜静岡県臨床検査精度管理調査報告会事務局＞

担 当 : 原 宜紀(静臨技学術部)

E-mail : samtjim@samt.or.jp (静臨技事務所)

令和7年度 静岡県臨床検査精度管理調査報告会

挨拶	静岡県臨床検査精度管理委員会 委員長	田内 一民 先生
	静岡県医師会 理事	秋山 欣丈 先生
	静岡県臨床衛生検査技師会 会長	聖隷沼津病院 羽切 政仁 技師
臨床化学 免疫血清	① 総括	沼津市立病院 深澤 正明 技師
	② 蛋白、ビリルビン、血糖、HbA1c	静岡県立総合病院 青地 祐 技師
	③ 電解質、含窒素系	聖隷沼津病院 澤口 諒 技師
	④ 酵素系	JA 静岡厚生連遠州病院 伊藤 宇史 技師
	⑤ 脂質系 免疫血清 CRP	静岡済生会総合病院 田中 隆慈 技師
	⑥ 免疫血清 IgG, IgA, IgM PSA	磐田市立総合病院 外波山 晶子 技師
	⑦ 免疫血清 TSH, Free-T3, Free-T4	JA 静岡厚生連中伊豆温泉病院 大城 賢太郎 技師
	⑧ 感染症 HBs 抗原, HCV 抗体	清水さくら病院 佐川 昂希 技師
	⑨ 講評	浜松医科大学医学部 特命研究教授・名誉教授 前川 真人 先生
血液	① 凝固検査	静岡県立総合病院 高山 拓也 技師
	② 血算検査	聖隷三方原病院 後藤 千絵 技師
	③ アンケート	浜松医療センター 渡邊 正博 技師
	④ 血液像検査	NTT 東日本伊豆病院 田中 芳次 技師
	⑤ 講評	磐田市立総合病院 血液内科 部長 深津 有佑 先生
微生物	① 顕微鏡検査（グラム染色）	静岡県立静岡がんセンター 新宮 歩 技師
	② 同定検査	富士市立中央病院 石井 孝良 技師
	③ 同定・薬剤感受性検査 1	聖隷浜松病院 須田 一 技師
	④ 同定・薬剤感受性検査 2	磐田市立総合病院 黒田 志保 技師
	⑤ アンケート	藤枝市立総合病院 稗田 和美 技師
	⑥ まとめ	JA 静岡厚生連清水厚生病院 望月 佑輔 技師
	⑦ 講評	静岡県立静岡がんセンター 感染症内科 部長 倉井 華子 先生

輸 血	① ABO 血液型	聖隷沼津病院 牧田 佳奈古 技師
	② RhD 血液型	富士市立中央病院 池田 琢 技師
	③ 不規則抗体	静岡済生会総合病院 中野 翔太 技師
	④ 実態調査	聖隷三方原病院 石戸谷 典明 技師
	⑤ 講 評	浜北さくら台病院 内科 診療部長 飛田 規 先生
病 理	① 免疫染色サーベイ S100	中東遠総合医療センター 平澤 侑也 技師
	② 免疫染色サーベイ Melan A	聖隷浜松病院 瀬崎 翔太 技師
	③ 免疫染色サーベイ HMB45	静岡県立こども病院 井上 卓 技師
	④ FFPE 標本からの核酸品質	静岡県立静岡がんセンター 田代 広 技師
	⑤ アンケート	静岡赤十字病院 山田 清隆 技師
	⑥ 講 評	浜松医科大学医学部附属病院 病理部 医師 藤広 麻由 先生
総 評	静岡県臨床検査精度管理委員会 委員長	田内 一民 先生

備考

生涯教育： 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 生涯教育点数 基礎 20 点

※ 資料（精度管理調査報告書）につきましては、現地参加の方には当日配布いたします。
オンデマンド参加の方は静臨技ホームページに掲載いたしますので、ご利用ください。

研修会終了報告

事業名	令和 7 年度 第 2 回臨床生理部門研修会
開催日	2025 年 9 月 6 日
会 場	静岡県男女共同参画センター あざれあ 生活関連実習室
参加人数	16 人
内 容	第 2 回臨床生理部門研修会を静岡市のあざれあにて実施しました。今回は昨年度に少人数で行った心エコーの実習研修会を、皆さまのニーズを受けて参加人数 4 人から 16 人に拡大して行いました。実習講師には静岡県立総合病院の鈴木駿輔技師、浜松医科大学附属病院の井上良太技師 2 名を招き、受講者の要望に合わせた実習を 1 人 30 分間でご指導いただきました。 今後も実習やハンズオン形式の研修会を増やしていけるように企画を考えていきたいと思っています。  

令和7年度 第3回 臨床生理部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250011537】

テーマ	超音波検査士受験対策—基礎編—
開催日時	2025 年 10 月 18 日（土） 14 時 00 分 ～ 17 時 15 分
会 場	Web 会場（Cisco Webex）
内 容	超音波検査士受験対策—基礎編— 14:00～16:00 超音波検査士受験基礎対策講義 16:15～17:15 演題解説 講師：富士フィルムヘルスケア 製品開発本部 毎年恒例の超音波検査士受験、基礎対策の勉強会です。 今年度超音波検査士受験を控えている方、超音波検査の基礎を学びたい方は是非ご参加下さい。
備考	開始時刻 5 分前には Webex 招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックして Web 会場に入場してください。入場時にはマイクをミュート、カメラをオフをお願いします。本講習会では生涯点数は付与されません。ご了承下さい。
申込・振込期間	2025 年 9 月 20 日 ～ 2025 年 10 月 10 日
申込定員	180 名
申込方法	1) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 ※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。 ※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。 3) 受講料の入金確認後、Webex 招待メールを送信します。 ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01KQNY8MG98PYNJRWE6BRRA6S
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
問い合わせ先	生理部門 部門長 榊原康平（島田市立総合医療センター） TEL：0547-35-2111(内線 3180) E-mail：kouhei0423@yahoo.co.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和 7 年度 第 2 回病理細胞部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250015238】

テーマ	パンデミックを乗り換えた今だから、感染症病理をアップデート！
開催日時	2025 年 10 月 25 日（土） 13 時 00 分 ～ 16 時 30 分
会 場	Web 会場（Cisco Webex）
内 容	【講演 1】現場で役立つ感染症対策 講師：広島大学病院 石田 克成 技師 【講演 2】感染症を可視化する！特殊染色のコツ 講師：つくば国際大学 末吉 徳芳 先生 【講演 3】意外と知らない感染症病理 講師：つつみ病理診断科クリニック 堤 寛 先生 今回は、日々の診療や検査で直面する感染症の課題にフォーカスしました。感染対策の実践ポイントから、診断に役立つ特殊染色、病理診断に至るまで、現場ですぐに活かせる内容を 3 つのテーマでご講演いただきます。パンデミックを経験した今だからこそ、改めて感染症と向き合ってみませんか？皆様のご参加をお待ちしております。
備考	開始時刻 5 分前には Webex 招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックして Web 会場に入場してください。 入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。
申込・振込期間	2025 年 9 月 1 日 ～ 2025 年 10 月 11 日
申込定員	180 名
申込方法	2) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 ※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。 ※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。 3) 受講料の入金確認後、Webex 招待メールを送信します。 ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01K3PT0T6X3NTJNP42TH42WQEV
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
問い合わせ先	病理細胞部門 部門長 内野 有子（富士市立中央病院） TEL：0545-52-1131 E-mail：shizuoka.byouri@gmail.com ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和 7 年度 第 2 回 臨床一般部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250014978】

テーマ	尿沈渣スキルのブラッシュアップ（実習編）！
開催日時	2025 年 11 月 9 日（日） 14 時 00 分 ～ 17 時 00 分
会 場	静岡医療科学専門学校
内 容	前回の研修会では講義ベースでの尿沈渣成分の解説を実施致しました。 続く形で、実際に顕微鏡を用いた鏡検実習を実施し、講義＋実習の両面で、尿沈渣スキルのブラッシュアップを試みます。 講師は、静臨技臨床一般部門員が務めますので、尿沈渣成分の判読や日常業務で困っている点等がありましたらお気軽にご参加下さい。 13：30 受付開始 14：00～14：45 基本的な尿沈渣成分についての解説 14：45～15：00 鏡検実習オリエンテーション 15：00～17：00 鏡検実習 講師：静臨技臨床一般部門員 ・石川 秀和技師（中東遠総合医療センター） ・栗原 直子技師（静岡済生会総合病院） ・萩原 風太技師（静岡県立総合病院）
備考	賛助会員、非会員の方で参加をご希望の方は下記問い合わせ先にメールでご連絡下さい。
申込期間	2025 年 9 月 5 日 ～ 2025 年 10 月 31 日
申込定員	20 名
申込方法	1) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 <u>※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。</u> <u>※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。</u> 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01K47BCHNM8JP70JPSMN9VECNC
受講料	静臨技会員・日臨技会員 3,000 円／賛助会員 3,000 円／非会員 6,000 円
問い合わせ先	臨床一般部門 部門長 石川 秀和（中東遠総合医療センター） TEL：0537-21-5555 E-mail：shizuokakennrinshouippann@gmail.com
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 第1回 臨床微生物部門ハイブリット型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250014316】

テーマ	アウトブレイクが起こらない為に私たちができること
開催日時	2025 年 11 月 22 日 14 時 00 分～17 時 00 分
会 場	静岡県産業経済会館+ Web 会場 (Cisco Webex)
内 容	講演】『微生物検査の精度管理について (ISO、CLSI、関係法規からの学び)』 島津ダイアグノスティクス (株) 学術部 岩脇研次 氏 【講演】『CPE 耐性菌と感染制御について (仮)』 講師：浜松医科大学医学部附属 感染制御センター 古橋 一樹 先生 皆様が細菌検査で使用している CLSI や ISO から一度は悩んだことのある精度管理の考え方や対応をはなしていただく。 新型コロナをはじめ、VRE や CRE などの耐性菌が自施設でアウトブレイク…けて人ごとではなくなってきたと思います。そのときの対応の実例、現場での考え方をお話していただこうと思います。
備考	現地参加は、申込後にお送りする google フォームにて募ります。 Web 参加者は開始時刻 5 分前には Webex 招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックして Web 会場に入場してください。
申込期間 振込期間	申込期間：2025 年 10 月 1 日 ～ 2025 年 11 月 14 日 振込期間：2025 年 10 月 1 日 ～ 2025 年 11 月 19 日
申込定員	180 名 (現地参加：先着 40 名 Web 参加：140 名)
申込方法	2) 下記イベント URL をクリックすると参加申込画面に移行します。 3) メネルジアシステムから参加申し込みを行って下さい。 4) 受講料の入金確認後、Webex 招待メールを送信します。 ※ 申し込み方法の詳細については、静臨技 HP をご参照ください。 ※ 参加費振込後の返金は致しかねますのでご了承ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01K3FVMHV82FNQZT2XHSP7NPYS
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
問い合わせ先	微生物部門 部門長 石田 和也 (静岡済生会総合病院) TEL：054-285-6171(内線 2655) E-mail：k151394@siz.saiseikai.or.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 第1回 染色体遺伝子部門 Web 型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250016385】

テーマ	遺伝子検査の今を知ろう！ Part.1
開催日時	2025 年 11 月 29 日（土） 14 時 00 分 ～ 17 時 00 分
会 場	Web 会場（Cisco Webex）
内 容	当初2種類の検査から始まった固形腫瘍のがん遺伝子パネル検査ですが、その後さまざまなパネルが保険承認され、実際に運用されています。また、遺伝性疾患についても、近年、次々と遺伝子検査が保険適用となり、臨床の現場で活用されています。 今回は、コニカミノルタ REALM 株式会社の GeneMineTOP について、またがん遺伝子パネル検査にとどまらない臨床における遺伝学的検査の運用について、それぞれご講演いただくことにしました。 講演 1. DNA-RNA ツインパネル検査：GenMineTOP の特徴と保険適用後の状況 コニカミノルタ REALM 株式会社 ゲノム営業部 津田 剛 氏 講演 2. タイトル未定（臨床の遺伝カウンセリング全般について講演いただく予定です） 地方独立行政法人 静岡県立病院機構 静岡県立総合病院/静岡県立こども病院 認定遺伝カウンセラー® 高林 直輝 氏
備考	開始時刻 5 分前には Webex 招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックして Web 会場に入場してください。 入場時には、マイクをミュート、カメラをオフをお願いします。
申込・振込期間	2025 年 10 月 1 日（水） ～ 2025 年 11 月 21 日（金）
申込定員	180 名
申込方法	5) 下記イベント URL をクリックすると参加申込画面に移行します。 6) メネルジアシステムから参加申し込みを行って下さい。 ※ 申し込み方法の詳細については、静臨技 HP をご参照ください。 ※ 参加費振込後の返金は致しかねますのでご了承ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01K5AG18QGRAGN44FJD1NE077S （イベント URL は申込期間中のみ開示が有効となります）
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
問い合わせ先	染色体遺伝子部門 部門長 菅沼 涼平（静岡県立総合病院） TEL：054-247-6111 E-mail：ryohei-suganuma@i.shizuoka-pho.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後1ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 第4回 臨床生理部門ハイブリッド型研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250016903】

テーマ	神経伝導検査ライブ
開催日時	2025 年 12 月 20 日（土） 13 時 30 分 ～ 16 時 15 分
会 場	静岡県産業経済会館 第1 会議室+Web 会場（Cisco Webex）
内 容	神経伝導検査のハンズオンセミナーです。前半に基礎講演、後半には上下肢の基本的な測定方法について受講者が検者となり実際の検査を行っていきます。なお、こちらで指定した検査を実施していただきますので予めご了承ください。Web 視聴の方でも手元と波形を画面からご覧になれます。 13:00-13:30 会場受付 13:30-14:30 講演「神経伝導検査の基本戦略ー正確な検査のためにー」 医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 西脇 啓太技師 14:45-16:15 神経伝導検査ハンズオン 上肢：①正中神経 M（手掌刺激含む）、②正中神経 S（手掌刺激含む） ③尺骨神経 M（インチング含む）、④尺骨神経 S ⑤橈骨神経 M、⑥浅橈骨神経 S、⑦ 2L-INT 法 下肢：⑧脛骨神経 M（F 波含む）、⑨腓骨神経 M、⑩腓腹神経 S ※M：運動神経 S：感覚神経
備考	現地参加は、申込後にお送りする google フォームにて募ります。 Web 参加者は開始時刻 5 分前には Webex 招待メール本文中の「ミーティングに参加する」をクリックして Web 会場に入場してください。
申込・振込期間	2025 年 11 月 4 日 ～ 2025 年 12 月 12 日
申込定員	210 名 現地参加：先着 30 名（検者 10 名、見学 20 名） Web 参加：180 名
申込方法	7) メネルジアシステムへログインして事前参加登録をお願いします。 ※ メネルジアにログインし新規登録を行って下さい。 ※ 操作法については静臨技 HP をご参照ください。 2) 下記イベント URL から参加申し込みを行って下さい。 3) 受講料の入金確認後、Webex 招待メールを送信します。 ※ ※ 振込後は返金対応できませんのでご注意ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01K5QDA20KYAGC94GEHASY0701 （イベント URL は申込期間中のみ開示が有効となります）
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
問い合わせ先	臨床生理部門 部門長 榊原康平（島田市立総合医療センター） TEL：0547-35-2111（内線 3180） E-mail：kouhei0423@yahoo.co.jp ※参加証明書の発行を希望される方は、研修会終了後 1 ヶ月以内にご連絡ください。
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和 7 年度 第 3 回 輸血細胞治療部門研修会

生涯教育研修・一般教育研修課程：専門教科 20 点

行事コード【250015429】

テーマ	不規則抗体検査の進め方～精度管理調査の結果をふまえて～
開催日時	2026 年 1 月 17 日（土） 13 時 00 分(受付開始) ～ 16 時 00 分
会 場	静岡労政会館 視聴覚室
内 容	13:30～「不規則抗体検査の進め方～精度管理調査の結果をふまえて～」 富士市立中央病院 臨床検査科 池田 琢技師 ～休憩～ 14:45～「キャプチャー法体験：Capture Work Station を用いた 不規則抗体検出」 アイ・エル・ジャパン株式会社 輸血・移植事業本部 マーケティング・学術部 八木 良仁氏 安全な輸血療法のために我々臨床検査技師の責務は、精度・品質の保証された適正な輸血検査を実施することです。精度・品質の保証の手段の 1 つとして外部精度管理調査への参加があります。そこで前半は静岡県臨床検査精度管理調査 WG 実務委員の池田琢技師に講師をお願いし、今年度静岡県精度管理調査の結果をふまえ、不規則抗体検査の進め方について、最新のガイドラインに準拠して解説していただきます。後半はキャプチャー法にて不規則抗体検出について講義・実技をしていただきます。 輸血検査業務に携わる方や、輸血検査に興味のある方など多くの参加をお待ちしております。
備考	
申込期間	2025 年 10 月 1 日 ～ 2025 年 12 月 19 日
申込定員	50 名
申込方法	8) 下記イベント URL をクリックすると参加申込画面に移行します。 9) メネルジアシステムから参加申し込みを行って下さい。 ※ 申し込み方法の詳細については、静臨技 HP をご参照ください。 ※ 参加費振込後の返金は致しかねますのでご了承ください。
イベント URL	https://event.menergia.jp/events/01K4BQ3VF5A5N5K2HWCK04C2BJ (イベント URL は申込期間中のみ開示が有効となります)
受講料	静臨技会員・日臨技会員 1,000 円／賛助会員 1,000 円／非会員 2,000 円
問い合わせ先	輸血細胞治療部門 部門長 石戸谷 典明 （聖隷三方原病院） TEL：053-438-2172 E-mail：ishidoya@sis.seirei.or.jp
主 催	一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会

令和7年度 日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

臨床血液部門研修会



検査データを読み解こう！
～血液検査学を深める第一歩～

金沢駅もてなしドーム ©金沢市

12.6 土・7 日

石川県立中央病院 3階会議室

(石川県金沢市鞍月東2丁目1)

主催：(一社) 日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部

担当：(一社) 石川県臨床衛生検査技師会 臨床血液部門

プログラム

1日目 12月6日(土)

12:30 受付

13:00 開講式/オリエンテーション

講演1

「末梢血液検査の見方・考え方からデータを読もう！」

13:10~14:30 講師：広島市立北部医療センター 安佐市民病院 臨床検査部

河野 浩善 先生

司会：三島総合病院 臨床検査部 大橋 勝春 先生

14:30~14:50 休憩

講演2 (第1部)

「骨髓検査の見方・考え方からデータを読もう！」

14:50~16:10 講師：金沢医科大学病院 中央臨床検査部

大川 有希 先生

司会：岐阜大学医学部附属病院 検査部 神戸 歩 先生

16:10~16:30 休憩

講演3 (第2部)

「特殊染色の見方・考え方からデータを読もう！」

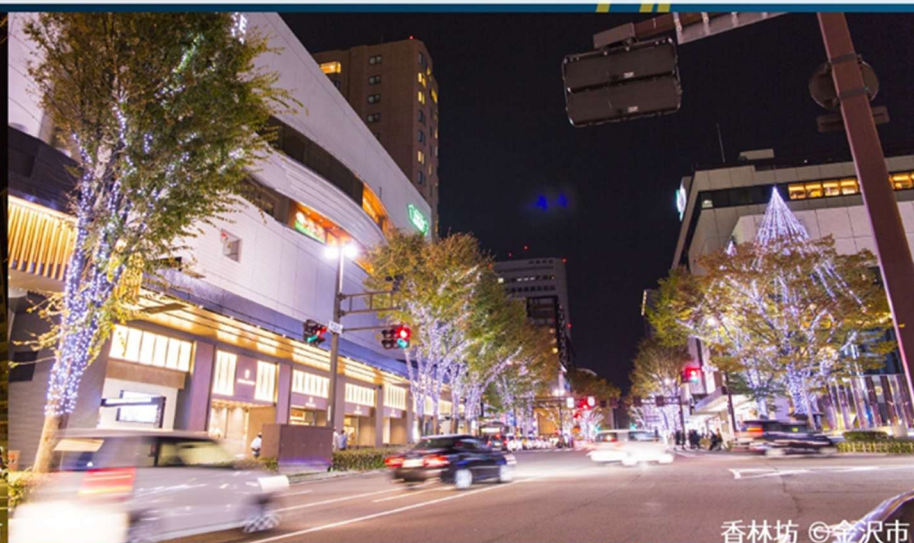
16:30~17:30 講師：金沢医科大学病院 中央臨床検査部

大川 有希 先生

司会：藤田医科大学病院 臨床検査部 佐藤 聖子 先生



武蔵 ©金沢市



香林坊 ©金沢市

2日目 12月7日(日)

8:30 受付

講演4

9:00~10:00

「凝固線溶検査の見方・考え方からデータを読もう！」

講師：天理よろづ相談所病院 臨床検査部

下村 大樹 先生

司会：鈴鹿回生病院 臨床検査課 広瀬 逸子 先生

10:00~10:30 休憩

10:30~12:00

「凝固線溶検査のRCPC ～症例から考えてみよう！～」

症例提示：石臨技臨床血液部門員

司会：黒部市民病院 臨床検査科 杉田 拓海 先生

城北病院 検査部 山崎 貴子 先生

12:00~ 閉講式



金沢おでん ©金沢市



和菓子 ©金沢市



加賀水引 ©金沢市

お問い合わせ

研修会事務局

城北病院 検査部

山崎 貴子

〒920-8616 石川県金沢市京町20-3

TEL：076-251-6111（内線2270）

FAX：076-252-8483

Email：ishiringi.hematology@gmail.com

2025 年 10～12 月の行事予定

2025 年

10 月

- | | | |
|------------|-------------------|--------------|
| 11 日 (土) | 伊豆市社会福祉大会 | : 修善寺生きいきプラザ |
| | 第 2 回 臨床血液部門研修会 | : グランシップ |
| 18 日 (土) | 第 3 回 臨床生理部門研修会 | : Web |
| 25 日 (土) | 第 2 回 病理細胞部門研修会 | : Web |
| 29 日 (水) | 第 84 回 日本公衆衛生学会総会 | : グランシップ |
| ～ 31 日 (金) | | |

11 月

- | | | |
|------------|-------------------------|-----------------|
| 1 日 (土) | 第 62 回 中部圏支部医学検査学会 | : 三重県総合文化センター |
| ～ 2 日 (日) | | |
| 9 日 (日) | 第 2 回 臨床一般部門研修会 | : 静岡医療科学専門大学校 |
| 15 日 (土) | メディメッセージ | : プラザエルテ |
| ～ 16 日 (日) | | |
| 22 日 (土) | 第 1 回 臨床微生物部門研修会 | : 静岡県産業経済会館+Web |
| 28 日 (金) | 第 4 回 理事会 | : 静臨技事務所 |
| 29 日 (土) | 第 1 回 染色体遺伝子部門 Web 型研修会 | : Web |
| 30 日 (日) | 減塩・低カロリープロジェクト | : 浜松市医師会館 |

12 月

- | | | |
|----------|------------------|-----------------|
| 6 日 (土) | 静岡県臨床検査精度管理調査報告会 | : あざれあ+オンデマンド配信 |
| 20 日 (土) | 第 4 回 臨床生理部門研修会 | : 静岡県産業経済会館+Web |

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）高橋詩帆まで。E-mail : kensaka.kna@shizuokakouseiren.jp

☆ 求 人 情 報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒438-8550 磐田市大久保 512-3 磐田市立総合病院 久留島幸路まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp

TEL : 0538-38-5000

情報変更の手続き等について

新入会登録や、会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします。（日臨技 HP ; 入会・退会・会員情報の変更参照）

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 各種申請書を参照）

静臨技賛助会員入会申請 や、賛助会員情報（担当者・連絡先）に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。（静臨技 HP ; 賛助会員のご紹介ページの賛助会員登録申請書を参照）

お問い合わせ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL : 054-287-6337 FAX : 054-287-4113 E-mail : samtjim@samt.or.jp

2025 年 10 月 吉日

編集後記 皆さま、お疲れさまです。

9 月末になり、ようやく朝晩が涼しくなってきました。日中はまだ 30℃を超えますが、その 30℃さえ心地よく感じられるようになったのは不思議なものです。

台風 15 号の竜巻では甚大な被害がありました。被災された方々の一日も早い復旧を心よりお祈りいたします。私自身の台風の記憶といえば、三島に住んでいた子どもの頃。大場川があふれ、目の前をアパートが流れてきた光景はいまも忘れられません。数年前にも、自宅近くの川が氾濫しそうになり、猫三匹を車に乗せて避難所へ向かったことがありました。しかし避難所は満杯で、結局コンビニの駐車場で台風が過ぎるのを待ったのを覚えています。避難を経験したのはその二度だけですが、自然の力の前の無力さを思い知らされた出来事でした。

幸い、今回の伊豆では台風や線状降水帯による被害はなく、こうして呑気に庭の話ができることをありがたく感じています。夏越しができなかった花もありましたが、マーガレットは元気に夏を乗り切り、ガーデンシクラメンも健在です。新しくブルーベリーの苗木をふるさと納税で迎え、百日紅やライラックも仲間入りしました。春に咲いたネモフィラの種もそろそろ播き時です。季節の変わり目の庭は忙しくも楽しい時間を与えてくれます。メダカたちも健やかに育ち、春に生まれた稚魚は成魚に近づいてきました。春と秋がなくなるといわれる時代ですが、小さな秋を見つけながら過ごすこともまた、日々の楽しみではないでしょうか。どうぞ皆さまも、それぞれの「小さい秋」を見つけてみてください。（高橋）